

# 西東京市視覚障害者協会 お知らせ

令和 4 年 7 月  
第 2 号

発行:西東京市視覚障害者協会 連絡先:三原(042-463-6765)・野口(0422-77-7653)

令和

4年7月の西東京市視覚障害者協会からのお知らせです。

毎年、暑さの厳しさが増しているような気がします。

適切な温度や体調管理を行いつつ、猛暑の期間を元気に過ごしたいところです。

今回は、協会からのお知らせ2件と、本格的な暑い季節を迎えた対応に便利な音声機能が付いた一体型の温度・湿度計を紹介します。

では、初めに、

先月に開催された東京都盲人福祉協会支部長会に出席した三原会長からのお知らせです。

都内の視覚障害者団体を取りまとめているのが、公益社団法人東京都盲人福祉協会です。

今年で団体設立 120 年を迎えます。記念行事が今年の秋に開催される案内がありました。

予定では、祝賀会が 10 月 10 日アルカディア市ヶ谷にて開催されます。

また、都盲協の年次定例総会として第54回大会が11月13日 日曜日に成城大学澤柳記念講堂を会場で開催の予定です。

その他報告として、都盲協会長から23区内と多摩地域の間で同行援護の時間数や日常生活用具の支給に格差があるとの声を聞いており、東京都に是正を訴えてゆくというお話がありました。

ここからは、西東京市視覚障害者協会のお知らせです。

先月の総会報告では、私たち協会として地域コミュニティとの交流を進めて行こうとの提案を紹介しました。

そこで西東京市の社会福祉の一端を支えておられる社会福祉協議会(以下、社協と呼びます)の中にある「西東京ボランティア・市民活動センター」の「ボランティア・市民活動団体情報」に登録を行いました。

社協の活動は地域福祉の推進を目的として、市民をはじめ地域社会の様々な立場の方々が参画する非営利組織と謳っています。

また、西東京市の社協では、「地域福祉マネジメント型社協」を目指しており福祉関係団体・事業所に限らず、市内のボランティア団体やサークルグループのつながりを支援されています。

私達の協会も視覚障害者としての支援を受けるだけでなく、共生社会の一員として活動して行くことが、市民や当局の理解に繋がるのではないのでしょうか。

なお社協のホームページに情報が掲載されています。

掲載のページを閲覧するには、社協のトップページから「ボランティア活動センター」に進み、更に「活動団体」に進むと、各種の福祉団体、教育支援関係、街づくり、趣味やスポーツ、文化活動など様々なグループが一覧で紹介されています。

ここから種類を「障がい者・児の福祉」に絞れば、私たちの協会も詳細が表示されますのでご覧ください。

この掲載ページを見られて協会へ入会を希望される視覚障害者手帳保有の方へのお誘い、視覚に不安がある

方からの相談や地域活動を通して視覚障害を理解していただく活動協力の求めなどに応えたいと思います。

さてここからは視覚に不安な方々に健康維持に応える話題を提供しましょう。

例年より早い梅雨明けによって、熱中症や電力不足が話題となっています。

室内での適切なクーラーの利用に心がけるように呼びかけられていますが、体感だけでは判りにくいものです。

今回、紹介するのは、視覚障害者には便利な音声機能付き温度計と湿度計が一つになっているグッズです。

形状は手のひらより少し大きめで、うずくまった姿勢を取っているかわいいネコ型の温度・湿度計です。

夏の熱中症予防だけでなく、冬の風邪ひきの予防にもなるでしょう。

適切な室温と湿度の関係性については、ここでは省略しますが、適温と湿度の範囲を超えると、今の季節なら「緊急事態！緊急事態！」とか「毛皮を脱ぎたいよお」また「むしむしするよお」などの声を発します。併せ技で「温度はこのままで！湿度を下げて！」と言うこともあります。これが冬なら「さむいよお。さむいよお」「こたつに入りたあい」や「温度を上げて。湿度を上げて。」や「温度はこのままで、湿度を上げて。」など組み合わせも色々です。ご機嫌な温湿度だと「お魚たべたあい」とか「お散歩したあい」などで甘えてくる感じでおしゃべりします。

おしゃべりの内容は、まだまだ多くて、紹介できないほどです。

これらは四六時中、しゃべるわけではなく、注意状態になったときや温湿度が適度な場合は、1時間毎に甘え声をだす程度で独り言をしゃべっています。

また、光センサーが働いているので、明かりを消した夜間は静かにお休みしています。

なお、頭を1度たたいてやると、甘え声で反応し、2度だと、温度と湿度の数値と採るべき温湿度の調整条件を答えます。実は、この子猫のしっぽの先には LED ライトが付いており、適温湿度なら緑が、注意時には黄色、赤色が一定間隔で点灯するので、晴眼者には目視もできます。

それでは、購入のための情報です。

商品名を示したいところですが、子猫以外にも類似のバリエーションが多いので、オンラインショップで「おしゃべり」「温湿度計」と検索して下さい。日本点字図書館のショップでは「ライオンのおしゃべり温湿度計 2980 円」がありました。ネットにはいろいろな面白いキャラクターやおしゃべり内容・動作タイプが掲載されています。値段的にも 3000 円前後でしょう。

子猫タイプは、私が5年ほど前に2匹購入しました。2匹とも元気に反応しています。

今回、例年と異なる猛烈な暑さは、緊急事態と思えて、音声で適切な温湿度を伝えてくれるグッズを照会しました。

視覚障害者だけでなく、体感温度が衰えたと思われる高齢者の方にも便利な製品ではないでしょうか。

なお、日常用具の対象ではないのと、おもちゃの分類になると思いますので、絶対的な性能を求めることはできないと思います。普段使いの目安程度とってください。

今後も、何かしらの便利な物を紹介したいと思っています。

最後に、ここでのお知らせとして購入に関する責任はご容赦ください。各自で判断してくださるようお願いいたします。今回は、野口が情報を提供しました。

＊ ＊ 情報ホットライン7月号より ＊ ＊